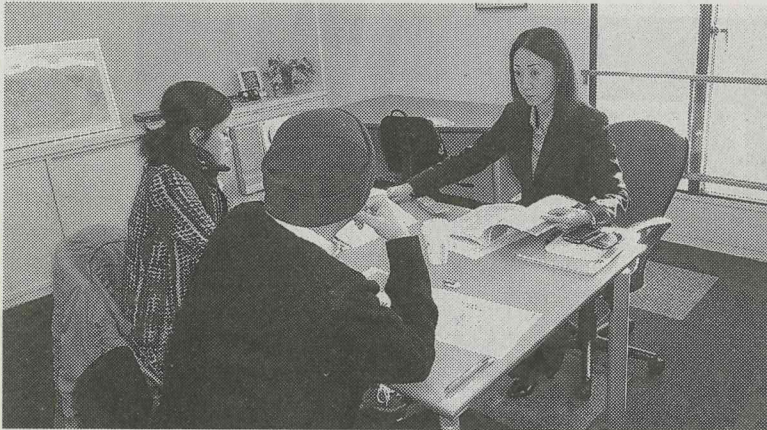


短期集中講座を開始

ヴィゴラ TOEIC 対策拡充



2カ月でTOEICスコア向上を目指す専門対策講座「プロGRESS」の授業



佐野川喜江社長

TOEICスコアをに求める企業は、流通や情報通信など海外進出に積極的な企業を中心に増加。また一部では英語を「社内公用語」に採用する動きも加速している。実践的な英

TOEICスコアをに求める企業は、流通や情報通信など海外進出に積極的な企業を中心に増加。また一部では英語を「社内公用語」に採用する動きも加速している。実践的な英

（佐野川社長）という。同社では05年ごろからは重要視されている。企業に出張英語研修

を行っていた。社会人向けにTOEIC対策講座の開催。2カ月に分けて開講。2カ月に集中して学習を行うことが特徴だ。ほかのTOEIC対策講座は、3カ月から半年程度の期間目標設定が多

社内公用語化 高まるニーズ 社会人の獲得へ

個別英会話授業を手掛けるヴィゴラ（本社名古屋市中区丸の内3の20、佐野川喜江社長、電話052・961・6650）は、社会人向けのTOEIC受験対策専門講座に力を注ぐ。これに伴い専門講座「プロGRESS」をこのほど開講した。TOEIC

CSコアを採用や昇格の要件に取り入れる企業は増加傾向にあり、短期集中型の専門講座を求めるニーズは高まっているという。新講座で年間240人の受講生獲得を目指すし、社会人受講生を取り込む考えだ。（山田和幸）

者から900点まで4種類の目標スコアごとに分けて開講。2カ月に集中して学習を行うことが特徴だ。ほかのTOEIC対策講座は、3カ月から半年程度の期間目標設定が多

という。同社は、受講生募集のため無料相談会を開催。1月以降も順次相談会を開催する。佐野川社長は「学校教育の

英語とTOEICの英語は大きく異なるため、潜在的なニーズは大きい」と手ごたえを語った。

中部経済新聞

2011. 12. 21 付 朝刊

名古屋経済面を大きく占める記事